

令和4年度岩手県栄養士会生涯教育研修会のご案内

管理栄養士・栄養士の皆様へ

公益社団法人岩手県栄養士会 福祉(高齢)理事
志田 香代 (介護老人保健施設アルテンハイム青山)

毎日のお忙しい業務、お疲れ様です。

岩手県栄養士会では、医療・介護機能の強化及び地域包括ケアシステムの推進のため、管理栄養士・栄養士が科学的技術根拠をもった専門知識の向上を図るための研修会を様々企画しています。

「多職種協働」が求められる中で、私たちが専門職としての技量を持ち、連携を保った業務推進は不可欠です。今年度企画された研修プログラムについて、私の経験を踏まえて『おすすめポイント』を加筆しました。

特に本年度は、全国的に著名な講師を迎えていますので、ぜひ受講して下さいませのご案内いたします。

■研修プログラム

期日	時間	テーマ	講師名
7/23 (土) アイーナ 804A	午前★ 10:30~12:00 (リモート)	嚥下調整食分類 2021 の要点	県立広島大学人間文化学部 教授 栢下 淳 先生
	午後①★ 13:00~14:30 (リモート)	管理栄養士でもできる嚥下評価、食形態を選択するポイント 嚥下調整食分類 2021 に準じた調理ポイント	県立広島大学人間文化学部 教授 栢下 淳 先生 広島修道大学 健康科学部 教授 栢下 淳子 先生
	午後② 14:45~16:15 (リモート)	嚥下調整食分類 2021 に準じた調理ポイント	広島修道大学 健康科学部 教授 栢下 淳子 先生
お勧めポイント	<p>介護報酬改定により食形態は嚥下調整食分類コードでの標記が必須になっています。そのため嚥下調整食は介護現場では避けて通れない分野になりました。</p> <p>しかし、施設の嚥下調整食がこれでよいか不安に思う栄養士も多いのではないのでしょうか。嚥下調整食コード作成の中心的存在である 2 名の先生に、嚥下調整食分類 2021 の要点に加え、管理栄養士でもできる嚥下評価、食形態選択のポイント、調理のポイントとより実践的な内容をお話しいただきます。</p>		
8/7 (日) アイーナ 804A	午前 10:30~12:00 (調整中)	高齢患者の栄養アセスメントの極意	東京医科大学病院 栄養管理科 科長 宮澤 靖 先生
	午後① 13:00~14:30 (調整中)	栄養指導内容は患者さんに伝わっていますか？	
	午後② 14:45~16:15 (調整中)	栄養部門のメジャーデビュー ー コスト削減部署からコスト生産部署へ ー	
お勧めポイント	<p>宮澤先生は言わずと知れた臨床栄養管理の第一人者であり、日本における栄養サポートチーム(NST)の普及に尽力され「管理栄養士がチーム医療に加われば治療成績が上がる」ことを数々の現場で証明されてきました。</p> <p>介護の現場で栄養が注目されている今こそ、「管理栄養士が加わればケアの質が上がる」を実践できる方法を宮澤先生から学びましょう。</p>		

★ 必須的な学習内容であるため、実務経験 3 年未満の岩手県栄養士会会員については受講料無料とします。

・「リモート」とは、講師が現地からのライブ配信による講演。「来場」は、講師が直接会場にお越しいただき、対面式による講演になります。

期日	時間	テーマ	講師名
8/20 (土) アイーナ 804A	午前★ 10:30～12:00 (来場)	より良い研究発表をするために	岩手県立大学ソフトウェア情報学部 准教授 樽松 理樹 先生
	午後① 13:00～14:30 (来場)	研究だけではない、毎日の業務に生かす 栄養統計 1	社会医療法人ジャパンメディカルアライ アンス 海老名総合病院 医療技術部 栄養科 科長代理 齊藤 大蔵 先生
	午後② 14:45～16:15 (来場)	研究だけではない、毎日の業務に生かす 栄養統計 2	
お勧め ポイント	<p>[午前]今後、管理栄養士も研究発表する機会が増えてくるでしょう。研究発表を数多く見ていても、いざ自分が発表するとなると、意外と分からない点が多くあります。スライドの枚数は？発表のまとめ方は？研究発表の基本を勉強しましょう。</p> <p>[午後]統計と聞いただけで拒否反応していませんか？私も数学は苦手です。でも、実務で扱う統計は意外と難しくないようです。特に業務が増えた管理栄養士には便利なもの。教えてくださるのは、宮澤先生と同じ現場で直々に指導を受けられた岩手県出身の先生です。せっかくなので、物は試しで受けてみませんか？目から鱗が落ちること間違いなし！</p>		
9/10 (土) アイーナ 804B	午前 10:30～12:00 (リモート)	臨床現場からエビデンスを発信するための コツ — 臨床研究と論文執筆 —	一般社団法人是真会 長崎リハビリテ ーション病院 教育研修部・栄養管理室 副部長・室長 西岡 心大 先生
	午後①★ 13:00～14:30 (来場)	地域防災計画等における要援護者支援 について (仮称) 特殊栄養食品ステーションを配した管理 栄養士支援 (仮称)	岩手県復興防災部防災課 担当者 岩手県栄養士会 会長 澤口 眞規子
	午後② 14:45～16:15 (来場)	大災を教訓としたアレルギー対策について (仮称) 我が町の栄養・食生活支援連携について (仮称)	いわてアレルギーの会 代表 山内 美枝 氏 市町村管理栄養士
お勧め ポイント	<p>[午前]介護報酬改定によりエビデンスに基づいた介護を求められています。ということは、現場からエビデンスを発信する機会も出てくるでしょう。介護栄養の分野から新たなエビデンスを発信してみませんか？</p> <p>[午後]災害が起きたとき、特別な食事を必要としている方へのような支援がされるか、被災地で支援をしたいけど具体的にどうしたらいいか、分かりますか？災害はいつ起こるか分かりません。岩手県の取り組みを今のうちに知っておきましょう。</p>		
12/18 (日) アイーナ 812	午前★ 10:30～12:00 (リモート)	診療報酬改定に見る管理栄養士業務 (仮称)	駒沢女子大学 人間健康学部 健康栄養学科 教授 東京都栄養士会長 西村 一弘先生
	午後① 13:00～14:30 (リモート)	管理栄養士・栄養士の業務を 研究的視点で「見える化」しよう	上越教育大学大学院 学校教育研究科 教授 野口 孝則 先生 ※講演中に Zoom のチャット機能を利用して、先生から直接資料データを配布する予定です。データの受信・保存ができるよう、可能な限り <u>PC</u> を用いた Zoom 受講をお願いいたします。
	午後② 14:45～16:15 (リモート)	栄養管理 (栄養教育・栄養カウンセリング・給食管理) を研究する秘訣	
お勧め ポイント	<p>[午前]昨年 4 月に介護報酬改定(令和 3 年度改定)が行われたばかりですが、介護給付費分科会では早くも令和 6 年度の次期介護報酬改定(6 年に一度の診療報酬との同時改定)を見据えた議論が始まっています。診療報酬改定を知ることで、今後の医療介護の流れを掴み、次の介護報酬改定に備えましょう。</p> <p>[午後]介護の分野で栄養がかなり注目されていますが、その分、管理栄養士の業務も増えています。いかに効率よく、かつ質を落とさず業務をこなすか。エクセル表計算だけではもう無理です。昨年の野口先生の講義は統計がテーマの業務に活かせるエクセル活用術でした(しかも結構簡単でした)。介護分野の管理栄養士にこそ必要な内容だと思い、今年度も生涯教育に入れて頂きました。今年はどんなパソコン活用術を教えて頂けるでしょうか。楽しみです。</p>		